



学校だより

川越市立山田中学校

令和3年8月30日 発行

一日一日を大切に

校長 大澤由美子

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、埼玉県に緊急事態宣言が発令されています。その状況から、2学期当初は分散登校となりました。学校は、感染拡大防止対策の徹底に努めながら教育活動を進めてまいります。保護者・地域の皆様には、引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。始業式では、生徒達に次のような話をしました。

夏休みは、健康で、良い時間を過ごすことができたでしょうか。部活動が中止になる等、予定が大きく変わった人も多かったと思いますが、その分、自分で計画して、普段できないことに取り組む時間ができたのではないかと思います。3年生は、進路実現に向けて、これまでとは違う夏休みだったと思いますが、自分で自分の時間を管理して、この夏を充実した有意義なものにすることができたでしょうか。

今日から2学期です。緊急事態宣言中であることから、分散登校でのスタートとなりました。

新型コロナウイルスの感染は、全国的に良くない状況が続いています。今は何より健康を第一に考え、感染防止と感染拡大防止に努めながら生活しなければなりません。

学校は、今学期も感染拡大防止に配慮しながら授業や行事を行っていきます。これまでと同じように、先生方は少しでも多く、皆さんの願いを叶えたいと思っています。そして、皆さんが成長する姿を見守り、応援したいと思っています。コロナで思いどおりにならないことが続いても一生懸命に頑張っている皆さんを見て来ているので、その思いは一層強くなっています。制限がいろいろある中ですが、2学期も前向きな気持ちで進みましょう。

2学期始業式、私からの言葉は「一日一日を大切に」です。コロナ禍であってもなくとも、人生の中の貴重な一日であることに変わりはありません。そして、中学生である期間は3年間という、限られた短いものです。日は過ぎ去って行き、後で取り戻したいと思っても取り戻すことはできません。今できることをしっかり行っていくこと、目の前のことに真剣に向き合うこと、これらを意識してください。「今日」「今」を大切にすることを積み重ねてほしいと思っています。

また、このような状況が長く続いていて、何となく気持ちが晴れなかったり、元気が出なかったりする人もいるのではないかと思います。当然です。自分だけなどと思わないようにしてください。心が疲れたら、友達に、先生に、お家の方に、話しましょう。難しく「相談」と捉えずに、話してみましょう。誰かに聞いてもらうだけで、あるいは話すだけで気持ちが楽になることも多いものです。

以上、2学期開始にあたり、いくつか話をしました。コロナ対策を徹底しながら、よい2学期になるように皆で頑張りましょう。